

2022年度 第2四半期 決算説明会

株式会社東京個別指導学院

2022年10月11日

本日のアジェンダ

1. 2022年度第2四半期決算概要
2. 外部環境の近況と今後の方向性について
3. 質疑応答



2022年度第2四半期決算概要

株式会社東京個別指導学院
取締役 財務経理部長
堤 威晴

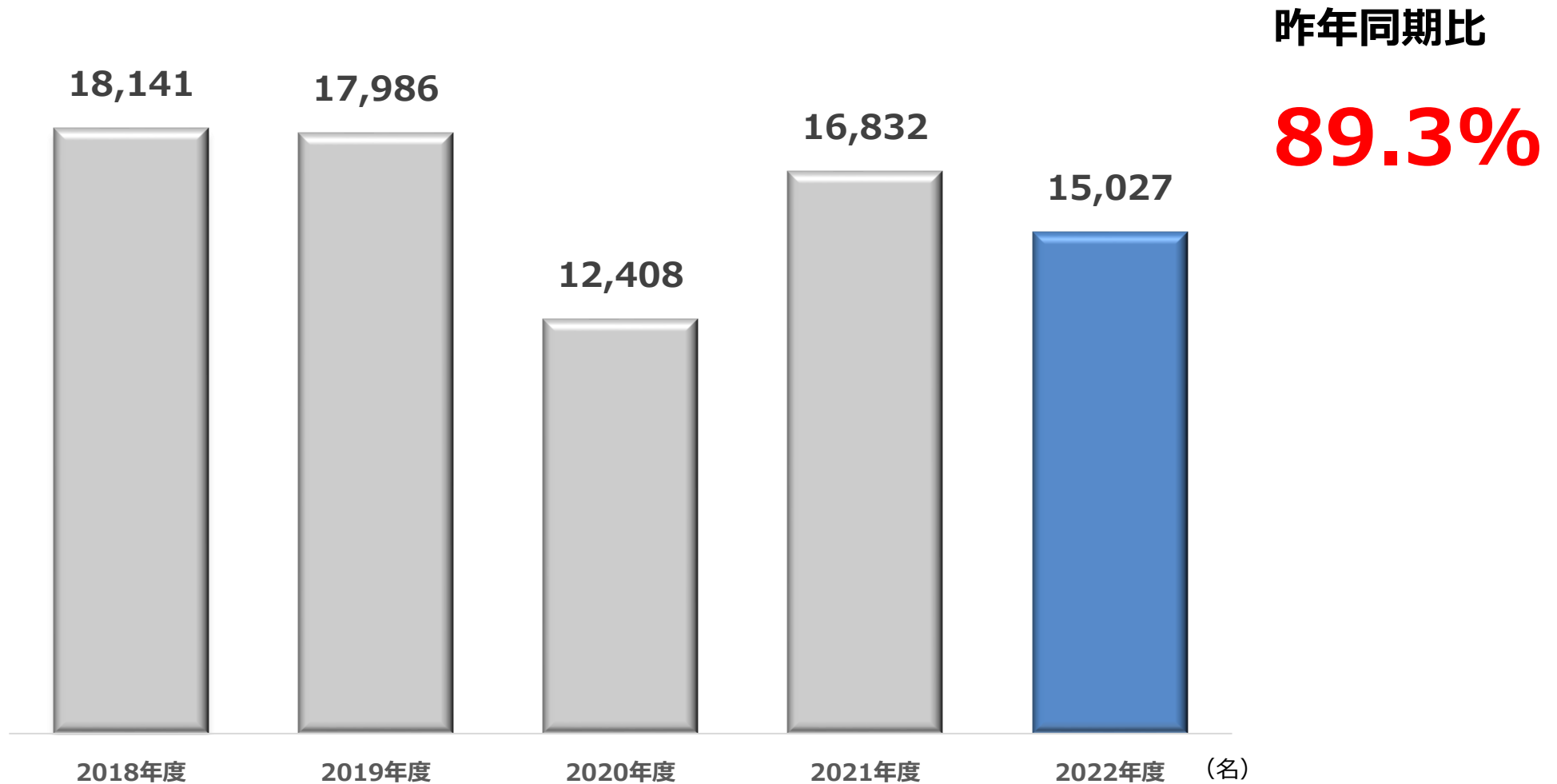
2022年度第2四半期累計 連結P/L

(百万円)

	2021年 3-8月	2022年 3-8月	増減額	増減率
売上高	10,890	10,472	-417	-3.8%
売上原価	7,079	6,974	-104	-1.5%
売上高原価率	65.0%	66.6%	1.6Pt	-
売上総利益	3,810	3,497	-313	-8.2%
売上高総利益率	35.0%	33.4%	-1.6Pt	-
販売費及び一般管理費	3,114	3,425	310	10.0%
売上高販管費率	28.6%	32.7%	4.1Pt	-
営業利益	695	71	-623	-89.7%
売上高営業利益率	6.4%	0.7%	-5.7Pt	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	427	88	-339	-79.4%

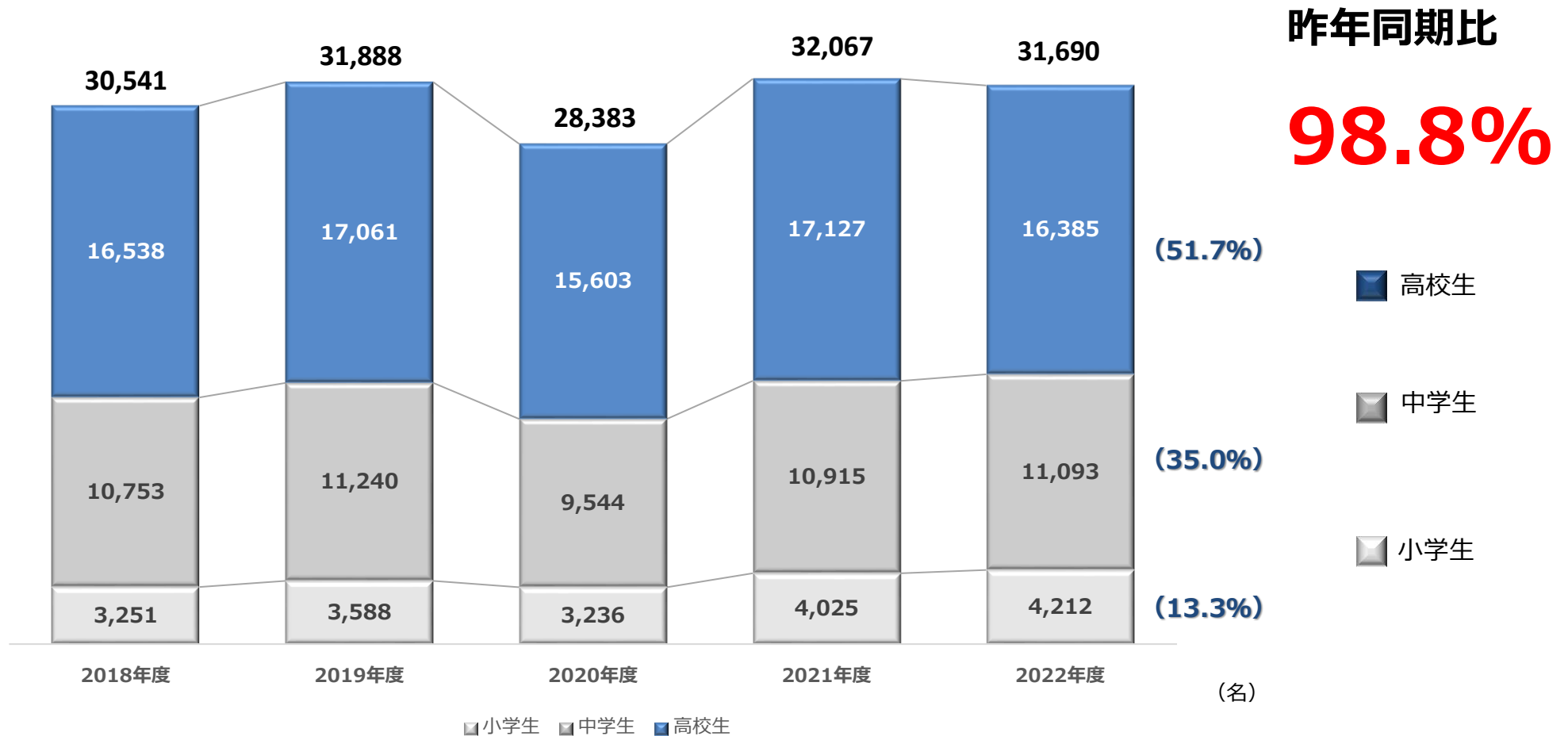
昨年対比89.3%にとどまる

【第2四半期累計入会者数推移】



小中学生は堅調に推移するも、高校生に課題

【第2四半期平均生徒数（学生区分別）】



2022年度第2四半期平均在籍数（昨年同期比）：高校生95.7%/中学生101.6%/小学生104.6%

※個別指導部門の在籍生徒数

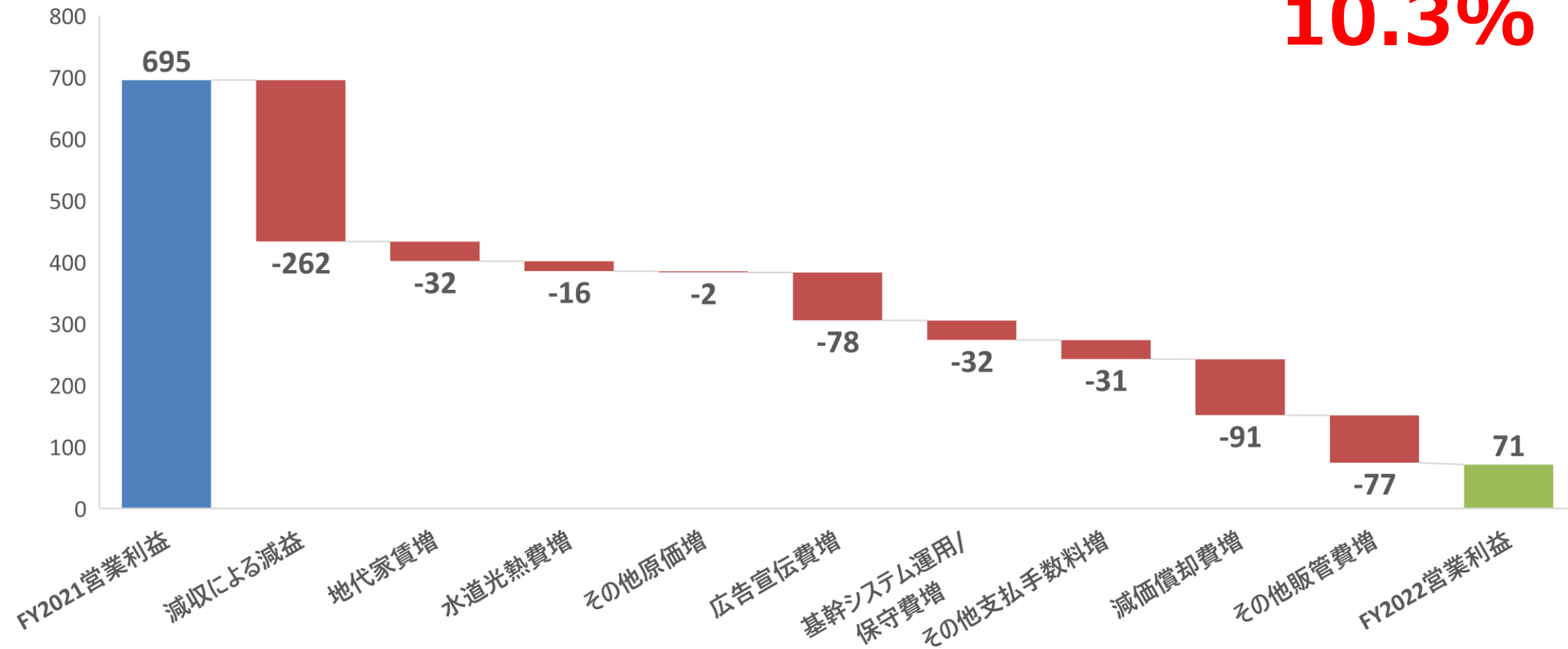
広告費、IT投資関連費で販管費増加

【22年度第2四半期 昨対収益増減分析】

昨年同期比

10.3%

(百万円)

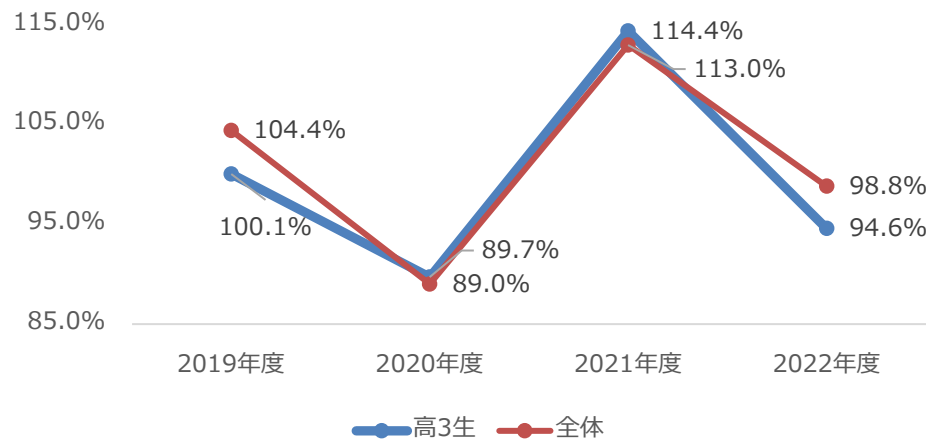


売上減に繋がる要因は在籍と単価

要因1:在籍数の減少

特に高3生の落ち込みが大きかった

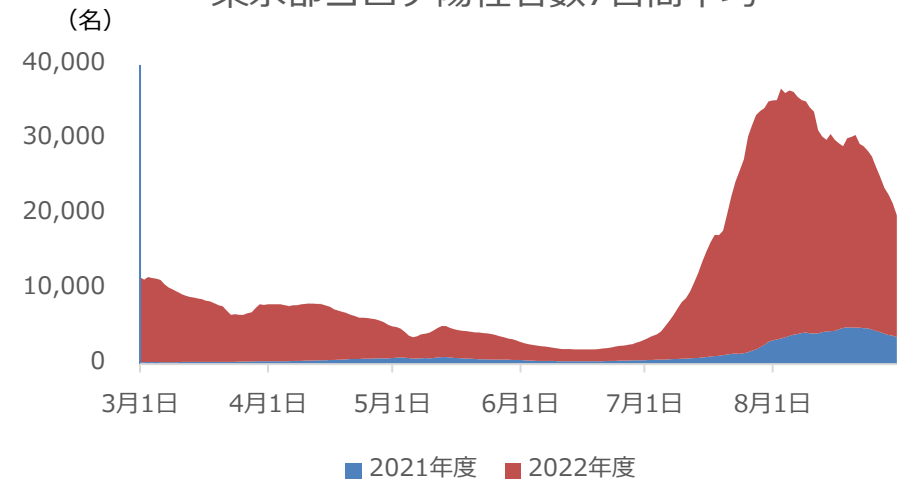
【3-8月_期中平均生徒数】前年比の推移



要因2:講習会の不振

陽性者増加とともに申込キャンセルが増加

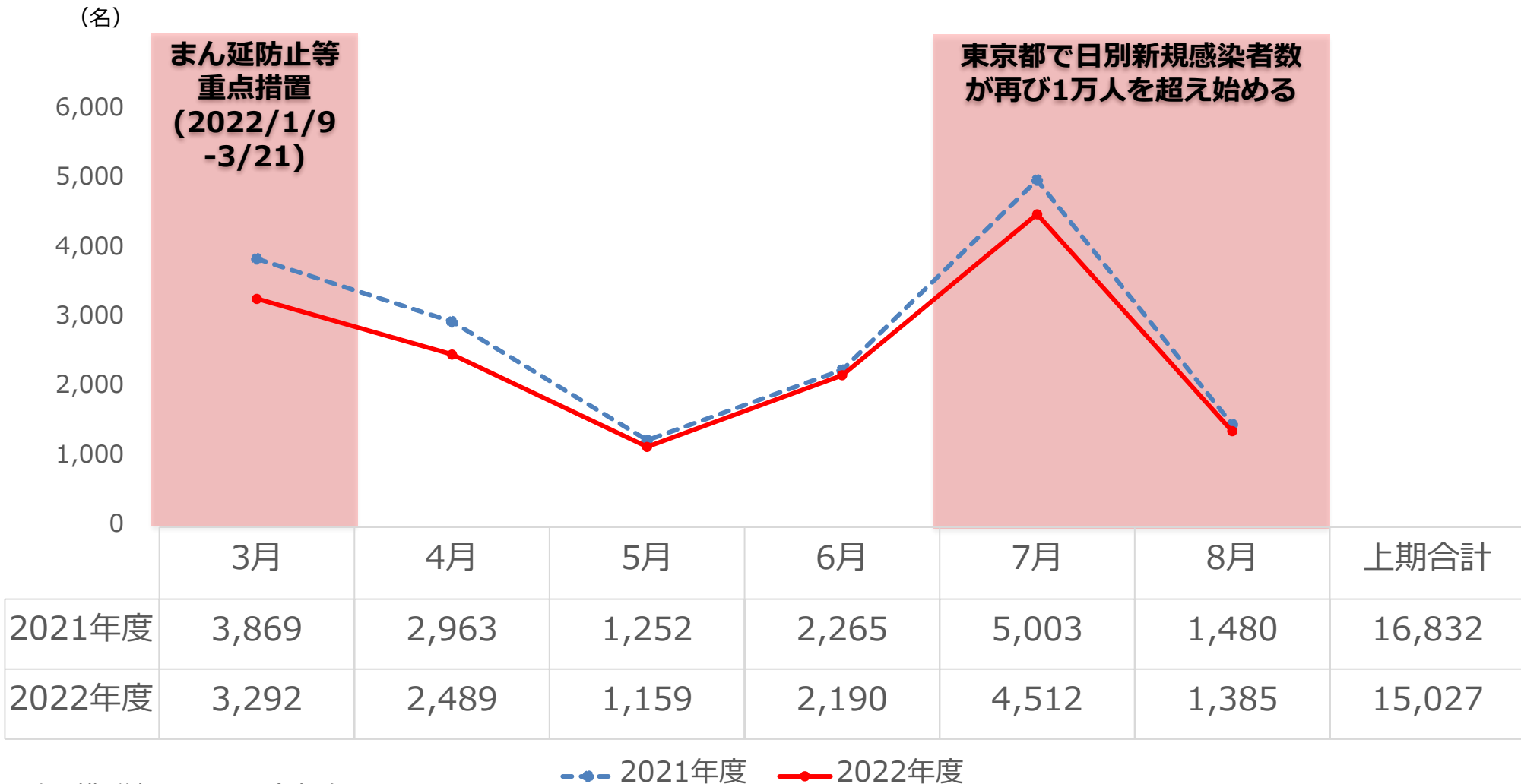
東京都コロナ陽性者数7日間平均



出所：東京都新型コロナウイルス感染症対策サイトより作成

感染者数増加の影響を受け、入会数も減少

【第2四半期入会者数推移】



※個別指導部門のみの入会者数

夏の遅れを下期でリカバリー

FY2022上期の課題

夏期講習の学習機会ロス

コロナ感染者増加に比例して
申込キャンセルが増加



FY2022下期の取り組み

通常授業でのリカバリー

それぞれの目標達成に向けて
夏の遅れを通常期で取り戻す

冬期講習でのリカバリー

冬期講習期間を例年より延長し、
年内目標達成に向けた学習機会増

9月新規問合せの回復基調も受け、通期見通しは維持

(百万円)

	21年度(連結) 実績	22年度(連結) 予想	増減額	増減率
売上高	22,495	23,858	1,362	6.1%
営業利益	2,396	2,632	235	9.8%
売上高営業利益率	10.7%	11.0%	0.3pt	-
経常利益	2,402	2,633	230	9.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,578	1,687	108	6.9%
売上高当期純利益率	7.0%	7.1%	0.1pt	-
EPS	29.07円	31.08円	2.01円	-

【計画前提】新型コロナウイルス影響

学校一斉休校や緊急事態宣言の発令などによる教室休校を想定しない

当初計画から変更なし

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度 (予想)
年間配当金	26円	26円	26円	26円
配当性向	74.4%	557.8%	89.4%	83.7%
(中間配当金)	13円	13円	13円	(確定)13円
(期末配当金)	13円	13円	13円	13円

【計画前提】新型コロナウイルス影響

学校一斉休校や緊急事態宣言の発令などによる教室休校を想定しない



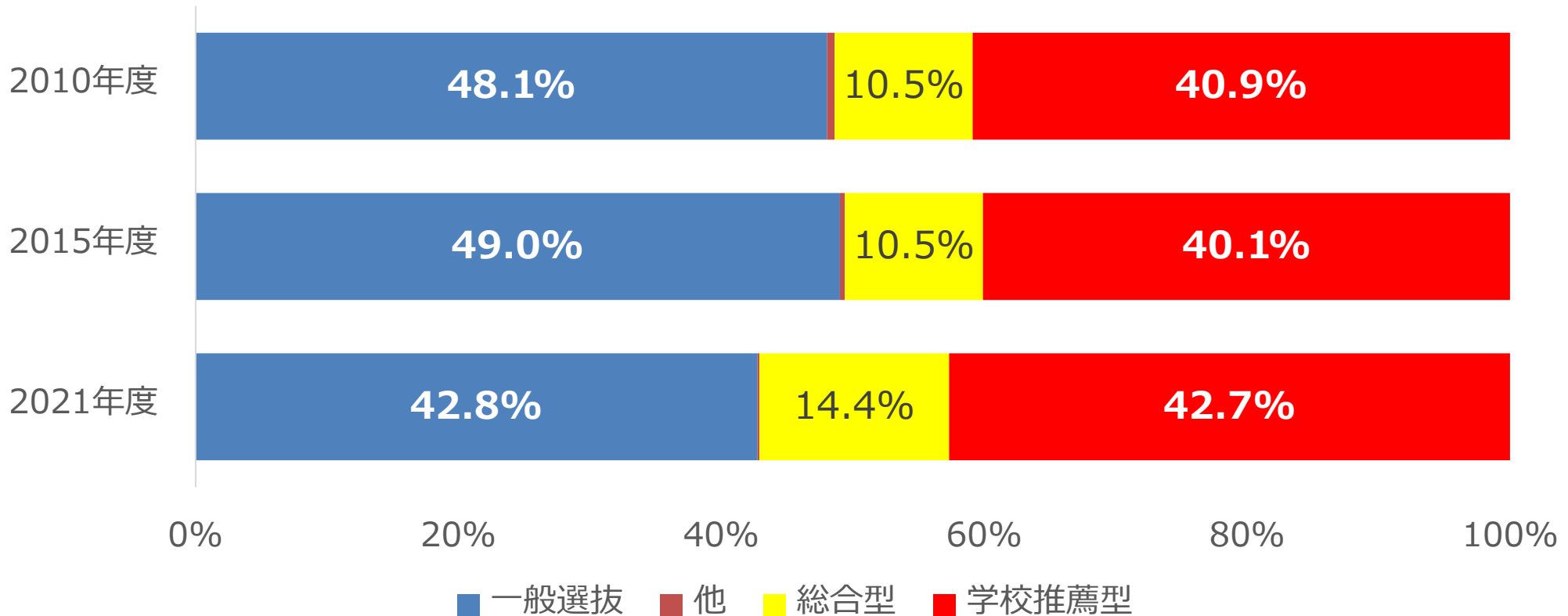
外部環境の近況と今後の方向性について

環境変化①

大学受験における変化

私立大学では推薦型入試の入学者が増加

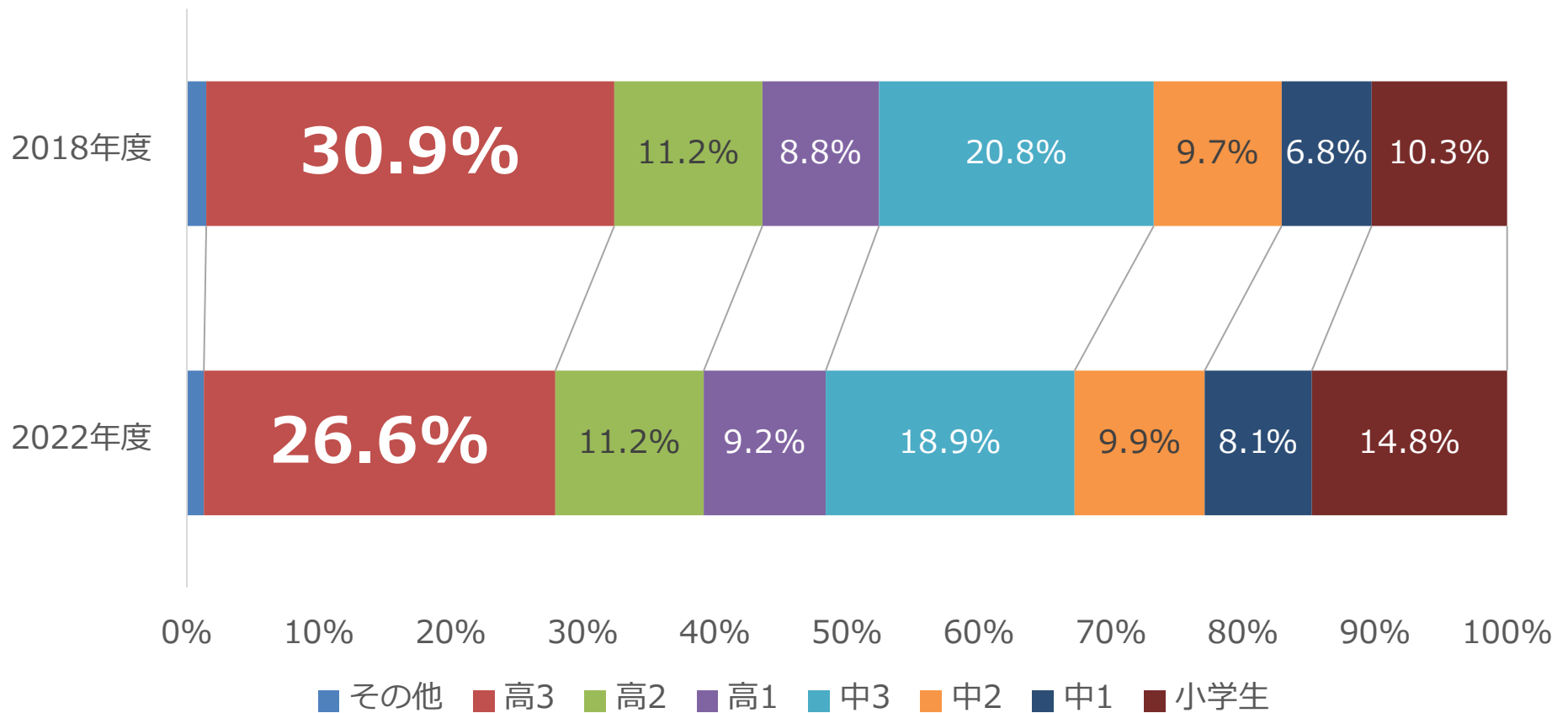
私立大学_入学方式別入学者構成比



出所：文部科学省 令和3年度国公立大学入学者選抜実施状況，
平成27年度国公立大学入学者選抜実施状況，
平成23年度国公立大学入学者選抜実施状況

高3生の夏の入会は1/4までに減少

6-8月_学年別入会構成比の比較

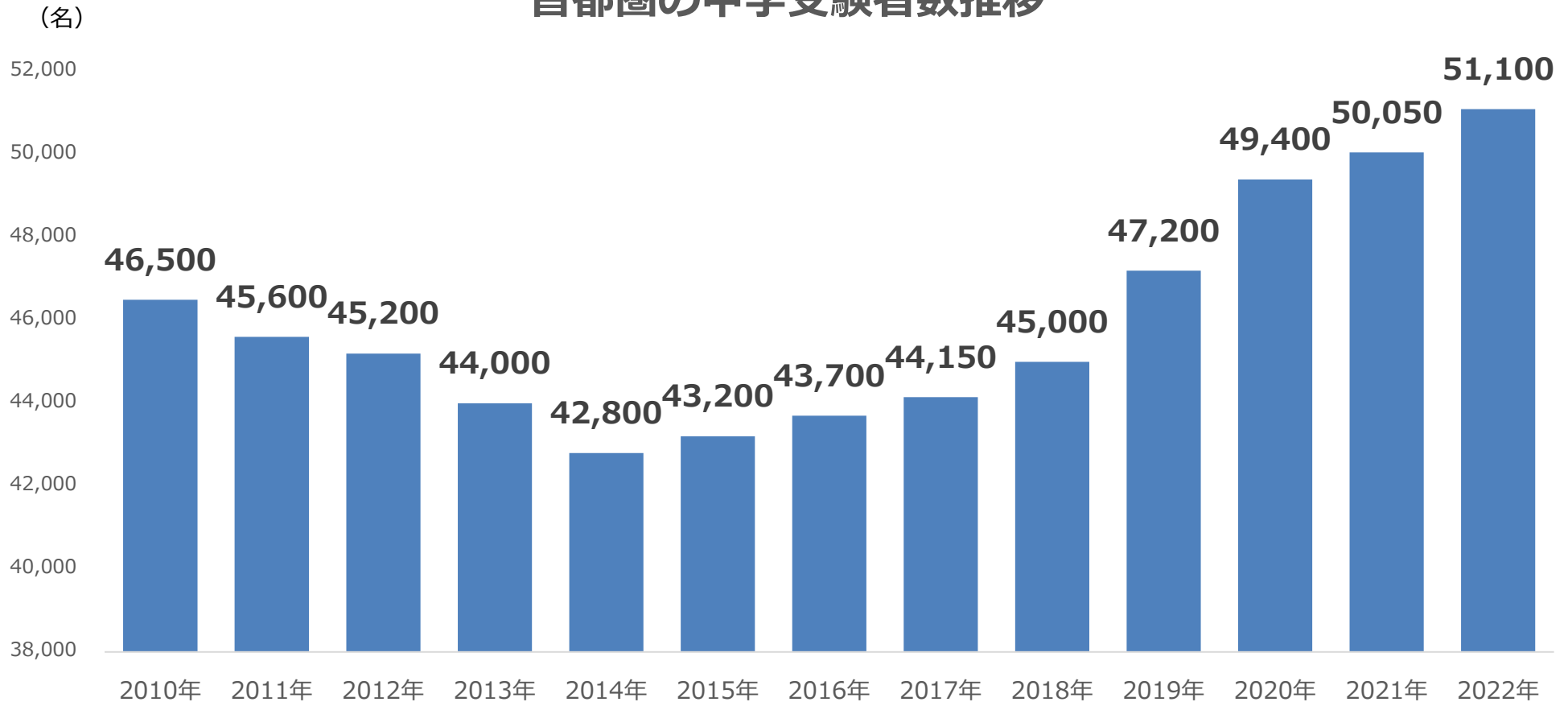


環境変化②

伸長する中学受験志望者

首都圏の中学受験者数は8年間連続で伸長

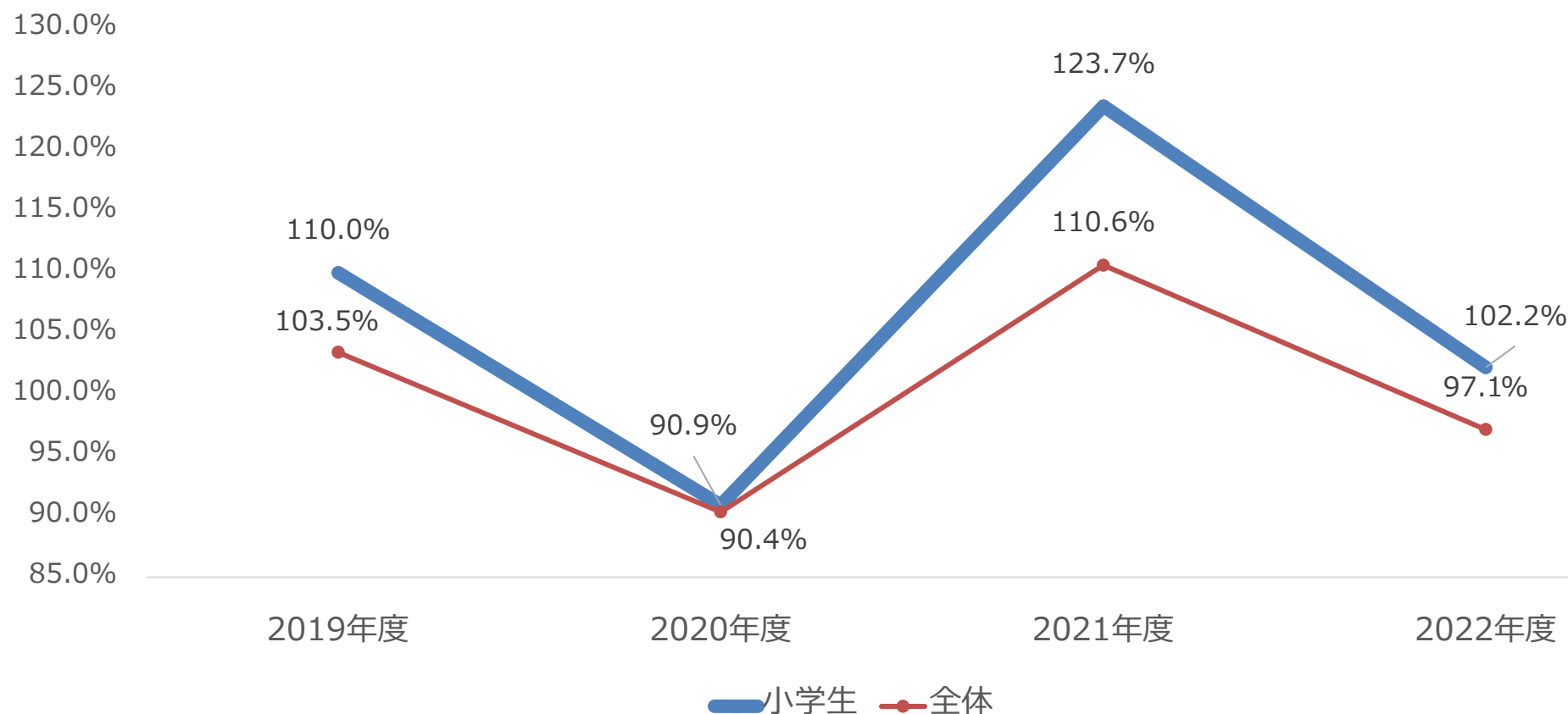
首都圏の中学受験者数推移



出所：首都圏模試センター

当社の小学生においても全体を上回る伸長

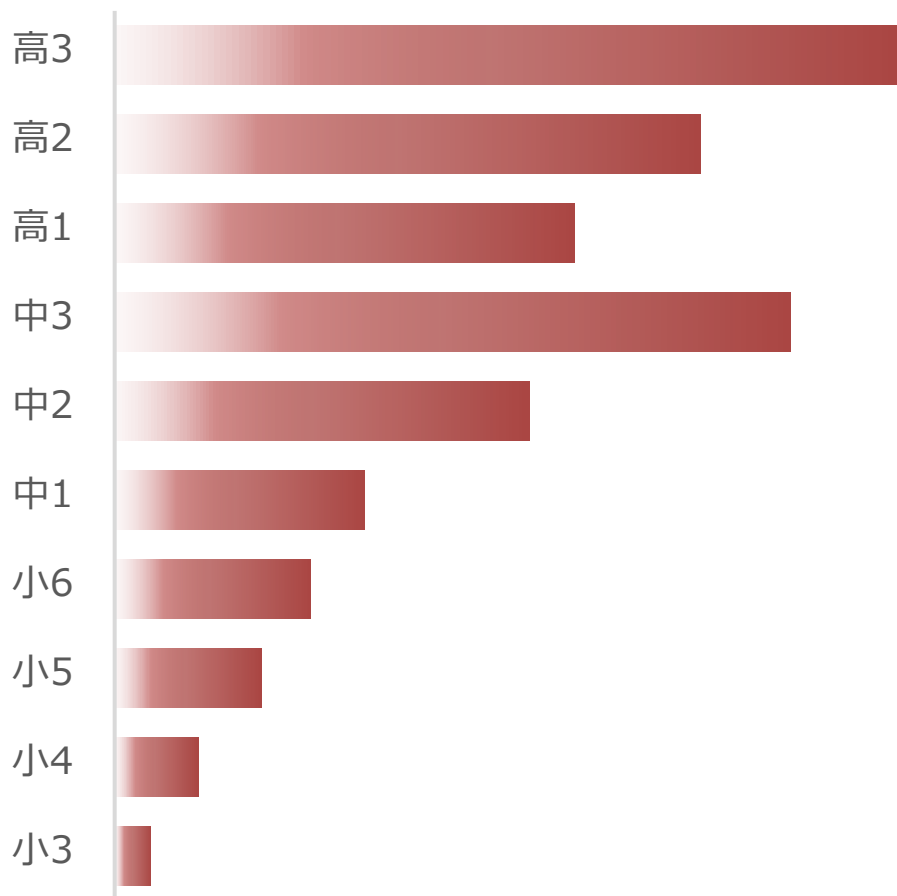
小学生と全体の8月末在籍生徒数前年比推移



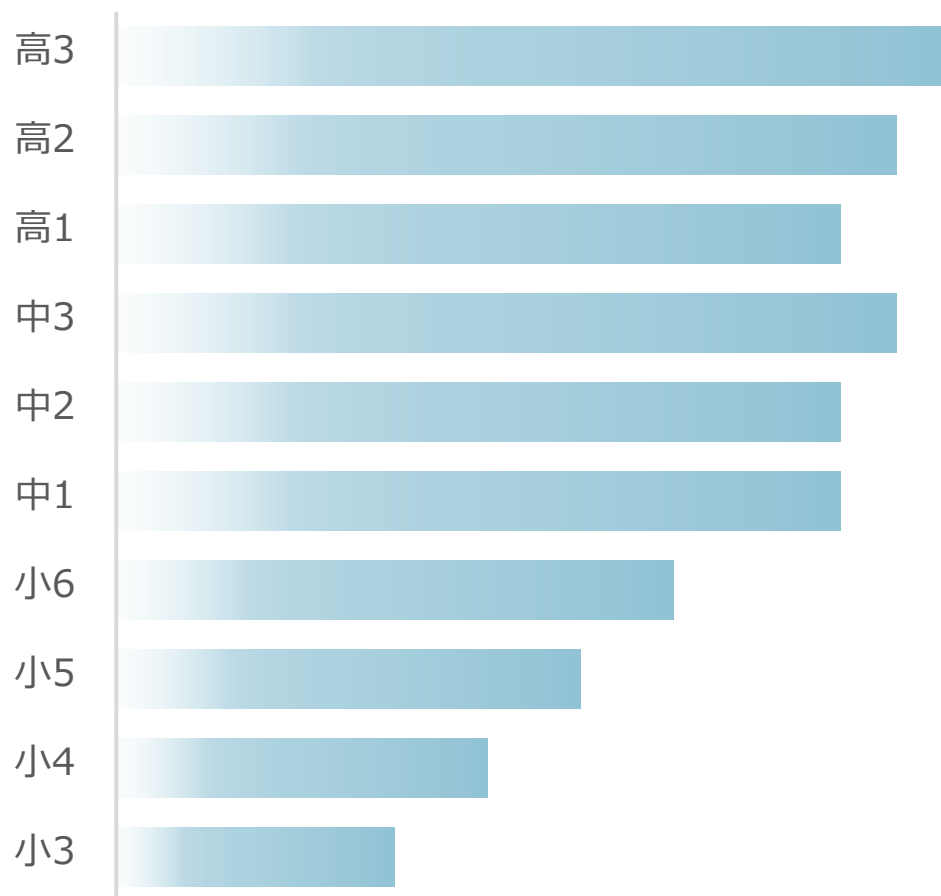
**2023年4月、2022年度通期決算説明会にて
新中期経営計画を発表予定**

在籍構成を見直し、構造改革を断行

高3・中3中心の在籍構造



全体として山谷の少ない在籍構造へ



施策の方向性

推薦入試 対策1

高1・高2の段階からの受験指導
(評定平均対策・進路指導)

推薦入試 対策2

合格枠が増加する推薦入試に対応し、小論文や面接対策等のコンテンツ開発を強化

中学受験 対策

指導スキルのブラッシュアップ、環境面の整備を強化

直近の開発方針

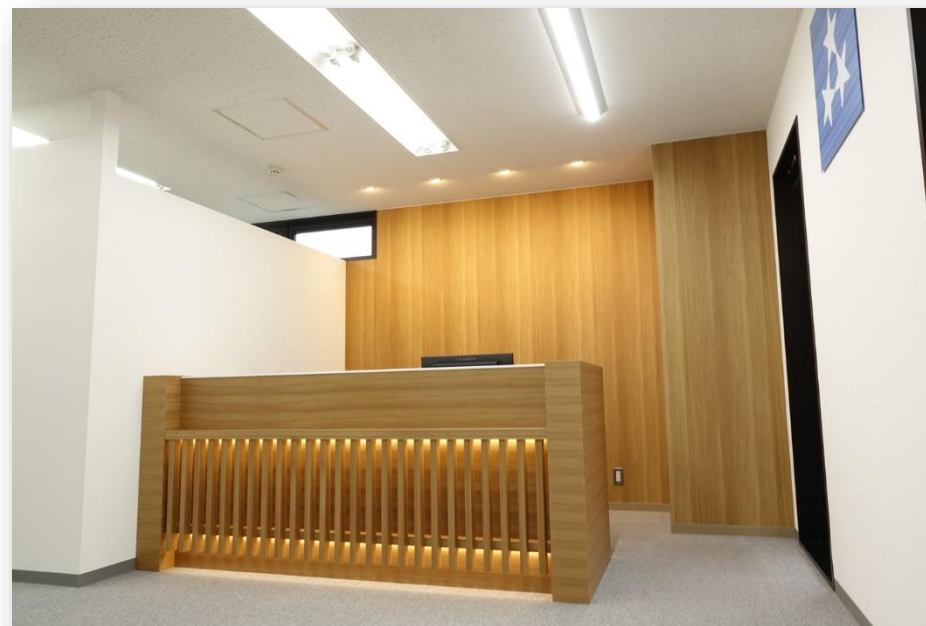
2022年度 開校教室

池上教室（東京都）
2022年6月

神楽坂教室（東京都）
2022年6月

2022年度 下期開校予定

海老名教室（神奈川県）
2022年10月28日開校予定



神楽坂教室

今後の開発については、新中期経営計画に合わせて検討

基幹事業の個別指導事業に資源を集中



トライアルで実施している1onlineは新規募集を終了



東京個別指導学院・関西個別指導学院ブランドの
個別指導事業の構造改革に資源を集中

1. 2022年度下期は学習機会のロスを取り戻す提案強化

2. 2023年度を初年度とした新中期経営計画の検討



東京個別指導学院